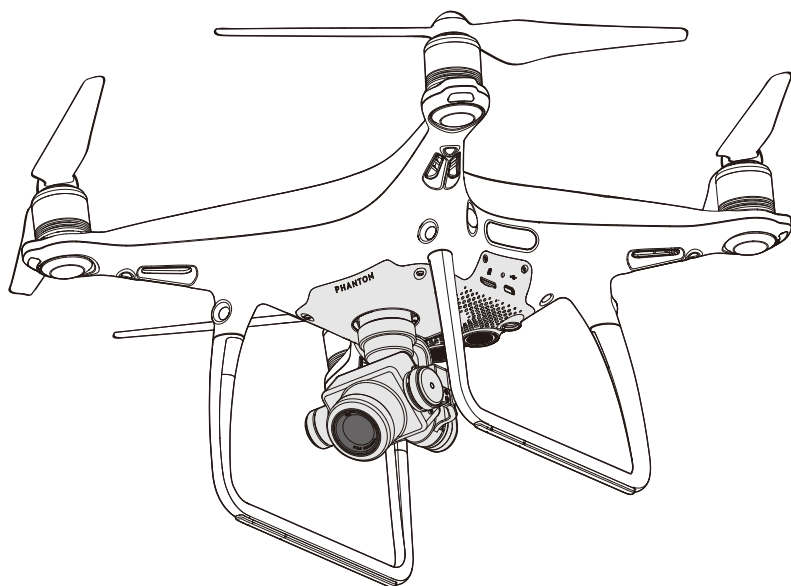


PHANTOM 4 PRO

クイックスタートガイド

V1.0

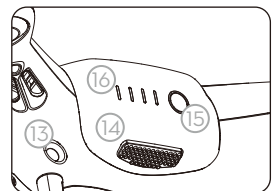


Phantom 4 Pro

DJI PHANTOM™ 4 Pro は、プロおよび一般消費者向けのスマートな空撮カメラです。60 fps の 4K 動画 (最大 100 Mbps)、および 2000 万画素の静止画を撮影できます。4 方向の障害物回避機能によって、障害物を自動で回避しながら飛行できます。DJI GO™ 4 アプリを通じて TapFly™ と ActiveTrack™ を使用すると、タップするだけで、飛ばしたい方向に飛行させたり、動く対象をマークするだけでスムーズに追尾させたりすることが可能です。新しくなったカメラには 1 インチ CMOS センサーが使用されており、今まで以上に鮮明で低ノイズ、高品質の写真や動画を撮影できます。



- | | |
|--------------------------------|-------------------------|
| 1. ジンバルとカメラ | 9. モーター |
| 2. 下方ビジョンシステム* | 10. プロペラ |
| 3. Micro USB ポート | 11. 機体ステータスインジケータ |
| 4. カメラ/リンクステータスインジケータおよびリンクボタン | 12. アンテナ |
| 5. カメラの Micro SD カードスロット | 13. 後方ビジョンシステム |
| 6. 前方ビジョンシステム | 14. インテリジェント・フライト・バッテリー |
| 7. 赤外線検知システム* | 15. 電源ボタン |
| 8. フロント LED | 16. バッテリーレベルインジケータ |

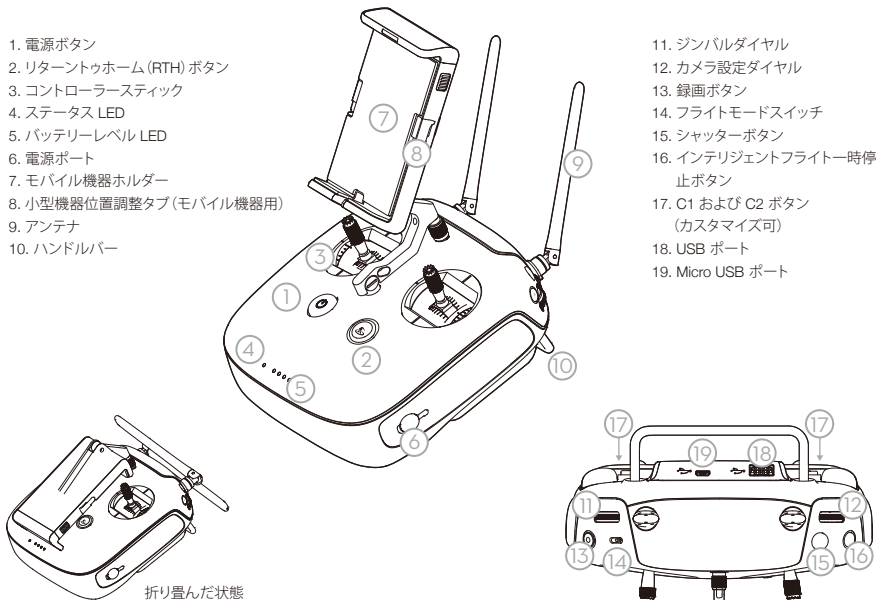


* ビジョンシステムおよび赤外線検知システムは、周囲の環境から影響を受けます。詳細については、免責事項および安全に関するガイドラインをお読みになり、DJI GO 4 アプリまたは DJI 公式ウェブサイトのチュートリアルをご覧ください。

送信機

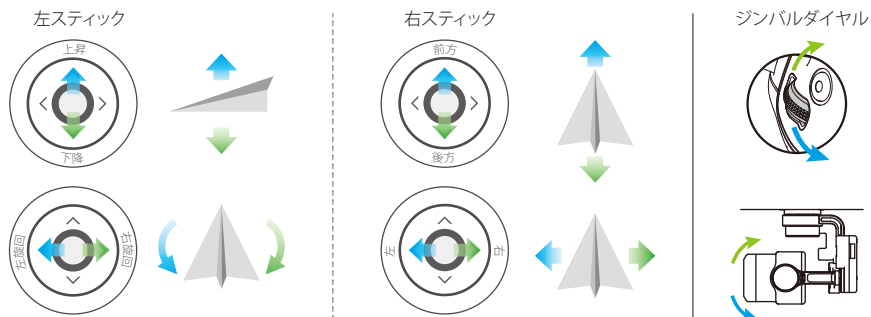
Phantom 4 Pro の送信機の最大伝送距離は4km* です。この送信機には物理的なボタンとダイヤルが備わっており、露出、カメラのチルト、静止画や動画の撮影を操作できます。

送信機には、DJI LIGHTBRIDGE™ が内蔵されており、互換性のあるモバイル機器とペアリングすることで、Phantom 4 カメラからの HD 映像をリアルタイムで確認できます。周波数をデュアルサポートすることで、HD映像の安定したダウンリンクを実現しています。内蔵バッテリーは長寿命で使いやすくなっています。



折り畳んだ状態

デフォルトのフライトコントロールはモード2です。左スティックで機体の高度と進行方向、右スティックで前進、後退、右回転、左回転をコントロールします。ジンバルダイヤルでカメラのチルト操作をコントロールします。



* 送信機の最大伝送距離 (FCC) は、電磁干渉のない開けた場所で高度120mであれば、最大7 kmです。ただし、日本仕様の最大伝送距離は4 kmです。

Phantom 4 Pro の使用方法

1. DJI GO 4 アプリのダウンロード

App Store または Google Play で「DJI GO 4」を検索して、お手持ちのモバイル機器にアプリをインストールします。



DJI GO 4 アプリ

2. チュートリアルビデオの視聴

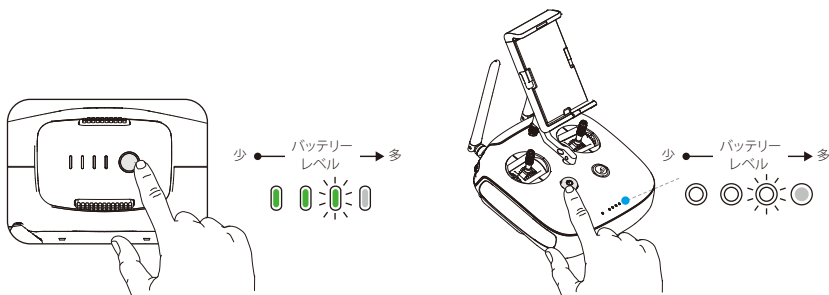
www.dji.com または DJI GO 4 アプリでチュートリアルビデオをご覧ください。



チュートリアルビデオ

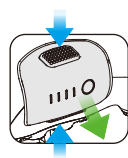
⚠️ •DJI GO 4 は iOS 9.0 以降と Android 4.4 以降に対応しています。

3. バッテリーレベルのチェック

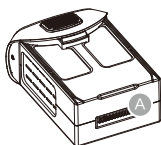


ボタンを1回押しすと、バッテリーレベルを確認できます。ボタンを1回押し、次に長押しすると、電源がオンまたはオフになります。

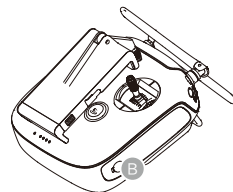
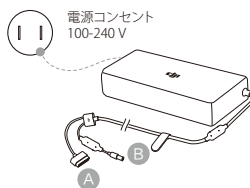
4. バッテリーの充電



バッテリーを
取り外します。



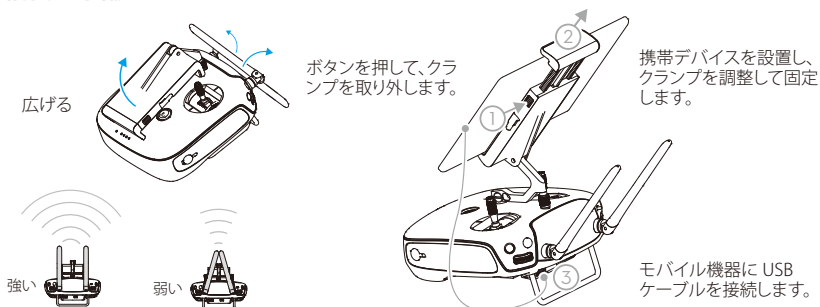
充電時間：
最大 1 時間 20 分



充電時間：
最大 3 時間 40 分

⚠️ •充電が完了すると、バッテリーレベルインジケーターが自動的に消灯します。

5. 送信機の準備

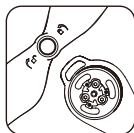


6. 離陸の準備



初回起動時に、ユーザーの DJI アカウントとインターネットに接続できる環境が必要です。

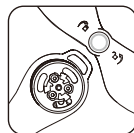
インターネット



黒のプロペラリングは黒いドットのあるモーターに取り付けます。

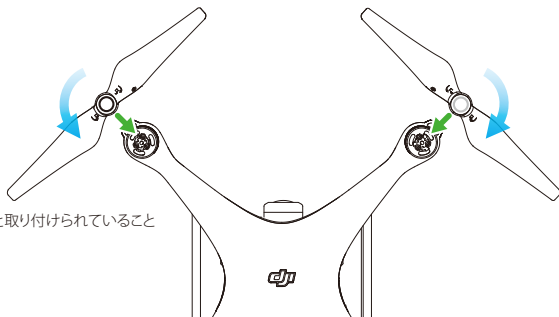


プロペラはプレートに押し付けて、固定されるまでロック方向(右)に回転してください。



銀のプロペラリングは黒いドットのないモーターに取り付けます。

⚠️ フライト前に、プロペラがしっかりと取り付けられていることを必ず確認してください。



7. 飛行

Ready to Go (GPS)

屋内を飛行させる場合、離陸前に、DJI GO 4 アプリの機体ステータスバーに「Ready to Go (GPS)」または「Ready to Go (Vision)」と表示されていることを確認してください。

DJI GO 4 アプリ:



自動離陸

機体が離陸し、高度 1.2mでホバリングします。



自動着陸

機体が垂直に着陸し、モーターが停止します。



Return-to-Home (RTH)

機体をホームポイントに戻します。もう一度タップすると中止します。



通常

GPSとReturn-to-Home機能を使用して機体进行操作します。



TapFly

画面上でタップした方向に機体を飛ばすことができます。飛行中に障害物があると、自動で回避します。



ActiveTrack

画面上で動く対象物をマークすると、自動で追尾させることができます。



- 詳細については、DJI GO 4 アプリまたは DJI 公式ウェブサイトにてチュートリアルをご覧ください。
- 離陸前に、必ず適切な RTH 高度を設定してください。機体をホームポイントに戻す際は、コントロールスティックで誘導してください。詳細については、免責事項および安全に関するガイドラインを参照してください。

手動での離陸



モーター始動／停止のコンビネーションスティックコマンド

左スティックをゆっくり上げて離陸



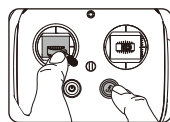
- 回転中のプロペラに触れると危険です。付近に人がいる場合には、モーターを始動しないでください。
- モーターが回転しているときは、送信機から決して手を離さないでください。
- 飛行中のモーター停止: 左スティックを下の内角側に引きながら同時に RTH ボタンを押します。飛行中のモーター停止は、人体・物体への損傷・負傷のリスクを低減させる目的で緊急時のみ行ってください。詳細については、ユーザーマニュアルを参照してください。

手動での着陸



地面に着くまで左スティックをゆっくりと下げる

数秒間そのまま保持してから、モーターを停止します。



飛行中のモーター停止

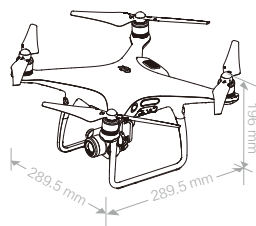


ご自身の安全と周りの人々の安全のため、基本的なフライトガイドラインを理解することが重要です。免責事項および安全に関するガイドラインを必ずお読みください。

仕様

● 機体

重量 (バッテリーとプロペラを含む)	1388 g
最大上昇速度	Sモード: 6メートル/秒、Pモード: 5メートル/秒
最大下降速度	Sモード: 4メートル/秒、Pモード: 3メートル/秒
最大速度	72km/時 (Sモード)、58km/時 (Aモード)、50km/時 (Pモード)
運用限界高度 (海拔)	6000m
最大フライト時間	約30分
動作環境温度	0~40°C
GPSモード	GPS/GLONASS
ホバリング精度の範囲	垂直: ±0.1 m (ビジョンポジショニング)、±0.5 m (GPS ポジショニング) 水平: ±0.3 m (ビジョンポジショニング)、±1.5 m (GPS ポジショニング)



● ジャンバル

制御可能範囲 ピッチ: -90°~+30°

● ビジョンシステム

対応速度	地上2mで50km/時
対応高度	0~10m
動作範囲	0~10m
障害物検知範囲	0.7~30m
動作環境	地表の模様が見やすく、適切な明るさのある状態 (15ルクス以上)

● 赤外線検知システム

障害物検知範囲	0.2~7m
動作環境	拡散反射する物体、反射率 8% 以上 (壁、樹木、人間など)

● カメラ

センサー	1" CMOS、有効ピクセル数: 2000万画素
レンズ	視野角 84°、8.8 mm (35 mm 判換算相当: 24 mm)、f/2.8~f/11、オートフォーカス 1 m~∞
ISOレンジ	動画: 100~3200 (オート)、100~6400 (マニュアル)、静止画: 100~3200 (オート)、100~12800 (マニュアル)
メカニカルシャッター	8~1/2000 秒
電子シャッター	8~1/8000 秒
最大静止画サイズ	アスペクト比 3:2 : 5472×3648、アスペクト比 4:3 : 4864×3648、アスペクト比 16:9 : 5472×3078
静止画モード	シングルショット 連続撮影: 3/5/7/10/14 枚 オート露出ブラケット (AEB): 3/5枚 (0.7EV ステップ) インターバル撮影: 2/3/5/7/10/15/30/60 秒

動画モード

H.265	H.264
・C4K: 4096×2160 24/25/30p	・C4K: 4096×2160 24/25/30/48/50/60p
・4K: 3840×2160 24/25/30p	・4K: 3840×2160 24/25/30/48/50/60p
・2.7K: 2720×1530 24/25/30/48/50/60p	・2.7K: 2720×1530 24/25/30/48/50/60p
・FHD: 1920×1080 24/25/30/48/50/60/120p	・FHD: 1920×1080 24/25/30/48/50/60/120p
・HD: 1280×720 24/25/30/48/50/60/120p	・HD: 1280×720 24/25/30/48/50/60/120p

最大ビデオビットレート

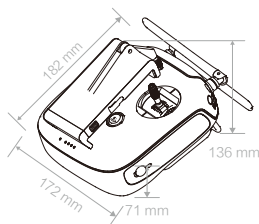
対応ファイル形式	FAT32 (32 GB 以下)、exFAT (32 GB 超)
静止画	JPEG、RAW (DNG)、JPEG + RAW
動画	MP4 / MOV (AVC / H.264、HEVC / H.265)
対応SDカードタイプ	Micro SD、最大容量: 128 GB、クラス 10 または UHS-1 規格が必要
動作環境温度	0~40°C

● 送信機

動作周波数	2400~2.483 GHz
最大伝送距離	日本仕様: 4km (障害物や干渉がない場合)
動作環境温度	32°~104°F (0°~40° C)
バッテリー	6000 mAh LiPo 2S
送信機電圧 (avg. EIRP)	日本仕様: 20 dBm
動作電圧	1.2 A @ 7.4 V

● 充電器

電圧	17.4 V
定格出力	100 W
● インテリジェント・フライト・バッテリー (PH4-5870mAh-15.2V)	
容量	5870 mAh
電圧	15.2 V
バッテリータイプ	LiPo 4S
電力量	89.2 Wh
正味重量	468 g
充電温度範囲	5~40°C
最大充電電力	100 W



詳細については、ユーザーマニュアルをダウンロードしてください。
<http://www.dji.com/phantom-4-pro>



※ このクイックスタートガイドは予告なく変更される場合があります。

PHANTOM 4 PRO